

十二金庫

発行日 令和 4 年 3 月 1 5 日 (第 8 8 号)
発行 土沢地域づくり会議 代表 新田繁夫
〒028-0115
花巻市東和町安俣 6 区 53 番地
TEL 0198-42-3255 FAX 0198-42-4234

暮らしを守る 防犯灯 LED 化すすむ

夜間における市民の安全と犯罪被害未然防止のため、地域内要所要所に設置されている「防犯灯」。

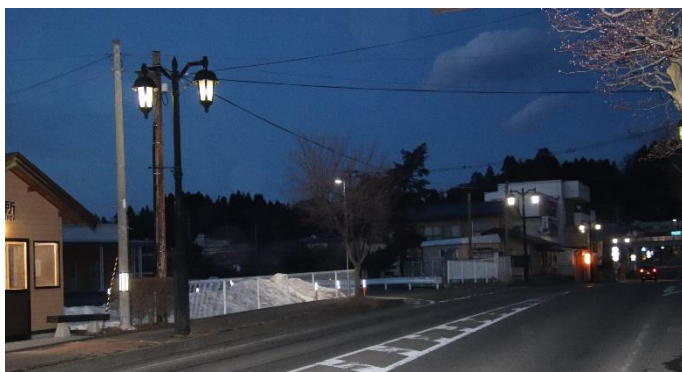
管内には市が設置したもの、土沢地域づくり会議や自治会、土沢商店街の街路灯等を加えると、優に 370 灯が設置され地域を守っています。

ところで最近明るくなったとおもいませんか？

市では、これまでの蛍光灯よりエネルギー効率が良く耐久性に優れ、維持管理費の削減に効果的とされる LED 化工事を進めており、土沢地域づくり会議でも所管の全 22 基を切り替えました。

日脚が長くなってきたとはいえ、学校や仕事帰りの時間帯になると暗くなり、ほっこりと足元を照らしてくれる町のあかり「防犯灯」は本当に有難く、お陰様ですね。

切り替え工事終わり明るさがアップした
万八丁通りの街路灯…行き交う人も車も安心



土沢地区の人口と世帯数

令和 4 年 1 月末日現在

行政区	日本人住民						外国人住民			
	世帯数	男	女	計	出生	死亡	世帯数	男	女	計
土沢第 1 (新地・百ノ沢)	131	182	195	377	0	1	0	0	2	2
土沢第 2 (鎗町)	145	146	178	324	0	1	0	0	3	3
土沢第 3 (中町・下町)	154	178	191	369	1	0	11	3	9	12
土沢第 4 (駅前・上町)	182	183	220	403	1	0	6	4	3	7
土沢第 5 (前郷・八日市場)	136	176	195	371	0	0	0	1	0	1
土沢第 9 (六本木)	255	303	349	652	0	0	4	4	1	5
合計	1,003	1,168	1,328	2,496	2	2	21	12	18	30

※この表は花巻市住民登録人口集計表を参考に作成しています。

コロナ収束せず新年度も心配

暮れから新型コロナウイルスの変異株「オミクロン株」の感染が拡大、予定していた子ども達の料理教室など笑顔の講座がすべて中止となり、主催者としては成すすべ無し。新年度は出来るといいですね。



12月にギリギリ実施することが出来た教振土沢支部の「クリスマスリース作り」

タタミ 一新 前郷公民館



前郷公民館で、思い出がいっぱい染み込んだ畳の毛羽立ちが目立ち、そろそろ限界ということで、この程、和室二部屋分の27畳を一新。青い畳は気持ちいいですよ…と。

事業費 193,050円、土沢地域づくり会議で 135,000円を支援しました。

ふる歴コーナー

コミセン内に併設されている「ふるさと歴史展示室」から東和の歴史を紹介します。
《展示パネル引用》

江戸時代に、北上山地の藩境警固のために、南部氏が「土沢城」を築城。重臣、江刺氏が新堀城（花巻市石鳥谷町）からこの地に移り、南部領南端の守備を任された…との歴史がある。

東和の城館 近世 つちざわじょう 土沢城

土沢城は、慶長17年（1612）、盛岡藩と伊達仙台藩との藩境警備を強固にするため築かれた。城主には、にいほりじょう新堀城城主であったえさし江刺氏が置かれることとなり、その後、はんきょう藩境が確定して情勢が安定すると、寛文10年（1670）に廃城になり、その役目を終えた。

城は丘陵南端にある山城で、本館・中館・西館・東館・大手桜丸・腰郭などによって構成され、城の周囲は、堀と土塁によって囲まれていた。



〔出典：岩手県東和町教育委員会 1992『土沢城跡発掘調査報告書 東和町文化財調査報告書』〕

昭和61年～平成3年（1986～1991）に、史跡公園整備を目的とした発掘調査が行われ、本館でおおてもん大手門跡、ほったてばしらたてもん掘立柱建物跡、たてあな竪穴建物跡が発見されている。

出土品は少なく、江戸時代初めの中国産青花皿などが数点出土するのみである。